

園芸生産拡大への道

「アスパラガス」2法人5個人が新規作付および面積拡大へ

当JAが行う園芸生産拡大支援事業の品目の1つである「アスパラガス」は、多い人で10a当たり200万円の販売額を見込める作物であるため、積極的に生産拡大を推進しています。JA管内での29年産「アスパラガス」は、遊佐地区を中心に21人の生産者が栽培しており、作付面積は全体で242aとなっています。内訳は園芸ハウスを利用する施設栽培が155a、露地栽培が87aです。

平成29年度、同事業を活用して「アスパラガス」の栽培に2つの農業法人と5人の個人農家が新規作付および面積拡大を目的に取り組みます。面積は合わせて46aで、全て施設栽培。平成30年産の収穫を見込んでいます。

「アスパラガス」は、定植1年目は収穫を行わず、茎葉の管理に努めます。収穫は定植2年目から始まりますが、本格的な収穫は3年目以降となっています。

す。収穫後は、次年度の収穫に向けて株養成に努めます。この期間をしっかりと確保することが収穫量の向上に関して重要となります。

今年度、JAでは「アスパラガス」の選果機および結束機を導入しており、選果作業を受託していく計画を持っています。生産者が栽培に専念できる環境を整え、生産拡大を目指しています。

園芸課 園芸支援推進班 佐藤義人



▲遊佐地区でのアスパラガス栽培の様子

JAおすすめ / ピックアップアイテムズ

経済部 Pick up items 農産物直売所 みどりの里 山居館

JA庄内みどりが運営している農産物直売所「みどりの里山居館」では、89人の生産者が丹精込めて栽培した野菜や果物、山菜、きのこ、花き、加工品などを販売しています。山居館の売りは新鮮さ！ 毎朝取りたての野菜を並べて販売しています。ぜひご利用ください。

営業日・営業時間 **年中無休**

※12月31日正午～1月3日までは休業
 (3月～10月) 午前9時～午後6時
 (11月～2月) 午前9時～午後5時30分

主な販売品目

- (果物) イチゴ・メロン・刈屋梨・庄内柿などの庄内を代表する果物
- (野菜) 1年中、取りたて新鮮な野菜を販売
- (加工品) 米粉を使ったパンやケーキ・漬物・総菜など
- (米) 山形県産ブランド米「つや姫」や、「はえぬき」「ひとめぼれ」、もち米など

8月はイベントが盛りだくさん!

盆花市

8月11日(金・祝)・12日(土) 午前9時～12時
 屋外テントにて盆花の対面販売を行います



くらこやごませー



お問い合わせは みどりの里 山居館 ☎ 26-6222 <http://www.sankyokan.jp/>
 住所：酒田市山居町1-3-1(山居倉庫隣)